

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式  
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～20	日 本 史	22～38
世 界 史	40～58	地 理	60～75
数 学	76～81		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。  
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

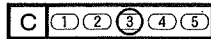
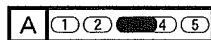
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

# (日 本 史)

〔I〕 つぎの文章を読んで、下記の問いに答えよ。

7世紀の東アジア世界の激動のなかで、中央集権的な国家体制の整備をめざした日本は、中国から体系的な法典を学び、律令の制定に取り組んだ。日本における法典編纂の歴史は、朝の令に始まるとされ、その編纂の中心となったのは中臣鎌足であるとされるが、その鎌足は大化改新の政治改革に際してに任じられたという。その臨終に際して天皇は鎌足に大織冠を授けたので、鎌足の伝記をそれにちなんで大織冠伝と称するが、そこに令制定のことが記述されている。令については確実な条文は一つも残っていないが、朝期の本簡に、後の大宝律令制下と同じ地方編制である戸1里制を記述するものがあることから、それを規定した令が存在した可能性が高く、したがって令全体の存在も有力視されている。朝には令の編纂が開始され、朝に施行された。全22巻である。ただしこれも確実な条文は残されていない。律と令が完全にそろったとされているものが朝の大宝律令であるが、編纂の中心となったのは天皇の皇子親王やらで、律6巻・令11巻からなる。さらに朝に等によって養老律令が編纂されたとされるが、すぐに施行されることはなく、後にの孫の藤原仲麻呂によって、757年に施行されると(律・令各巻)、それが現行法として、以後、形式的には明治維新时期まで効力を持つこととなった。それともなつて大宝律令は廃止され、その条文内容は失われてしまった。一方、律令を修正したり、その規定を補うものとして格式が整えられ、また令文の注釈書として・も編纂された。そのうちそれまでの注釈書を集成したには、大宝令の注釈書である古記こきも含まれており、その記述によって大宝令の内容が推定されるが、それによれば養老令の条文内容は大宝令と基本的に大差なかったことがわかる。そもそもが古記を引用しているのもそ

のためで、8世紀初頭には律令法が完成していたことが知られる。

中世になると、律令はそのまま公家法の一部となって朝廷を中心に効力を持ち続けるが、武家社会では独自の法典が編纂されるようになった。1232年に北条泰時の指揮の下に法曹系の [キ] を起草者として定めた御成敗式目(年号をとって [i] 式目とも呼ばれる)は、日本史上初の編纂された武家法であって、全 [う] 条(憲法十七条を踏まえたともいわれている)からなり、源頼朝以来の [ク] や武家社会の道德律である [ケ] を基準としている。立法の目的は、時の執権泰時が、 [コ] として在京していた弟の [8] に宛てた書状にあるとおり、武家法の周知や裁判の公正化、公家法に対する武家法の独自性の確立にあったとされる。本来、御成敗式目は、幕府における裁判に適用される法で、対象は御家人を中心とするもので、律令のような網羅的なものではなかったが、広く社会に知られるところとなり、後の室町幕府法や分国法にも大きな影響を及ぼした。

室町幕府も網羅的な法典は制定しなかった。1336年に、 [9] らが足利尊氏に答申した [ii] 式目は、政治綱領ともいうべき性格のものであって、現実の法的処理に際しては、 [ii] 以来追加と総称される単行法令群などが利用された。 [ii] 式目の追加法ではなく、御成敗式目を本法としての、 [ii] 年間以後の追加を意味しているのである。

また戦国時代になると、各戦国大名たちが、家臣団統制・領国支配のために、幕府法・守護法を継承しながらも分国法と呼ばれる独自の国法を制定していった。

## 日本史

問1 空欄  ~  にあてはまるもっとも適切な人名を以下の語群からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |            |          |         |
|------------|----------|---------|
| a 北条時頼     | b 北条時房   | c 北条義時  |
| d 北条重時     | e 藤原武智麻呂 | f 藤原百川  |
| g 藤原仲麻呂    | h 藤原房前   | i 藤原不比等 |
| j 長崎高資     | k 足利直義   | l 高師直   |
| m 中原章賢(是円) | n 北畠顕家   | o 文武    |
| p 天武       | q 天智     | r 持統    |
| s 元正       | t 孝謙     | u 淳仁    |
| v 聖武       | w 元明     | x 刑部    |
| y 舎人       | z 高市     |         |

問2 空欄  ~  にあてはまるもっとも適切な語句を以下の語群からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |       |         |         |         |
|-------|---------|---------|---------|
| a 難波  | b 飛鳥浄御原 | c 刪定    | d 永徽    |
| e 開元  | f 近江    | g 令集解   | h 令義解   |
| i 交替式 | j 延喜式   | k 類聚三代格 | l 宮内大臣  |
| m 内大臣 | n 内臣    | o 題目    | p 引付衆   |
| q 先例  | r 戸     | s 田     | t 賦役    |
| u 道理  | v 六波羅探題 | w 連署    | x 京都守護職 |
| y 評定衆 | z 鎮西探題  |         |         |

問3 空欄  ~  にあてはまるもっとも適切な数字を以下の語群からそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- |      |      |      |       |      |
|------|------|------|-------|------|
| a 5  | b 8  | c 10 | d 17  | e 20 |
| f 22 | g 34 | h 40 | i 41  | j 50 |
| k 51 | l 60 | m 68 | n 100 |      |

問4 空欄   にあてはまる語を解答欄に記せ(それぞれ漢字  
2文字)。

日本史

〔Ⅱ〕 つぎの史料A・Bを読み、つづく問いに答えよ。

A 四郎君は、受領の郎等。(中略)五畿七道に届らざる所なく、 余国に見ざる所なし。(中略)凡そ序の<sup>a</sup>, もしくは済所・案主・健児所・検非違使所・(中略)政所の或は, 或は別当, いはむや検田使・収納・交易・・<sup>b</sup>臨時雑役等の使, 望まざるに自ら懸け預るところなり。(中略)よて万民の追従を得て, 宅常ににぎはひ, 諸国の土産を集めて, 貯はなはだ豊かなり。

(『新猿楽記』, 原和風漢文)  
c

B 凡そ京の町人, 浜の商人, 鎌倉の誂へ物, 宰府の交易, 室・兵庫の船頭, 淀・河尻の刀禰, 大津・の馬借, 鳥羽・白河の車借, 泊々の借上, 湊々の替銭, 浦浦の, <sup>d</sup>割符を以てこれを進上し, 倣載しゆくさいに任せてこれを運送す。

(『庭訓往来』, 原和風漢文)  
e

問1 以下の語群のうち, 下線部 a に含まれない国名を一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはオをマークせよ。

ア 近江                      イ 摂津                      ウ 和泉                      エ 河内

問2 空欄  にあてはまる数字を以下の語群から一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはオをマークせよ。

ア 三十                      イ 四十                      ウ 五十                      エ 六十

問3 空欄  には, 在序官人を指揮して国務にあたらせる者を意味する語が入る。その語を以下の語群から一つ選び, その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはオをマークせよ。

ア 別当代                      イ 目代                      ウ 史生                      エ 大領

問4 空欄 う には、荘園や公領に設定された領主の直営田を意味する語が入る。その語を以下の語群から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはオをマークせよ。

- ア 荘田                      イ 乗田                      ウ 地子田                      エ 佃

問5 空欄 え にあてはまる地名を以下の語群から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはオをマークせよ。

- ア 淀                      イ 津                      ウ 坂本                      エ 山崎

問6 空欄 お には、港津に居住し、年貢や商品の保管・輸送に携わった業者を意味する語が入る。その語を以下の語群から一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。あてはまるものがない場合にはオをマークせよ。

- ア 問丸                      イ 供御人                      ウ 納屋衆                      エ 廻船問屋

問7 下記の i・ii を読み、以下の指示に従って答えよ。

- ①・②がいずれも正しい場合は、アをマークせよ。  
 ①が正しくて②が間違っている場合は、イをマークせよ。  
 ①が間違っていて②が正しい場合は、ウをマークせよ。  
 ①・②が共に間違っている場合は、エをマークせよ。

- i { ① 臨時雑役<sup>b</sup>とは、律令時代の租・庸・調といった税目を受け継いだものである。  
 ② 割符<sup>d</sup>とは、永楽通宝などの銅銭に代えて使用された紙幣で、大金を扱う商人たちにとって便利であることから、鎌倉初期から流通した。

- ii { ① 『新猿楽記』<sup>c</sup>は、猿楽の記述によって著名であるが、内容的には猿楽の観衆者一族に託して、様々な職能民の生活を描いた職人尽しでもある。  
 ② 『庭訓往来』<sup>e</sup>は、鎌倉期に作成された書簡形式(往来)による模範文集・重要語句集で、貴族や上級武士の教科書として盛んに利用された。

日本史

問8 史料A・Bには、個々に引用した文に続いて、ともに「諸国名産づくし」ともいうべき、全国の特産物が列挙されていることで著名であるが、それが史料Aでは受領に、史料Bでは商人らの項に記述されているのはなぜか、80字以内で説明せよ。句読点も1字分に数える。算用数字は1マスに2字記入してもよい。

下書き用(横書き, 20字×4行=80字)→




〔Ⅲ〕 つぎの問1～問12の文章を読んで、その空欄に入るもっとも適切なものを、その下のア～カのなかからそれぞれ一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。なお、史料の引用に際して、一部表記を改めた場合がある。

問1 大坂の陣以降、大名などの城の多くは、もはや戦争において城砦としての役割を果たすことはなかった。しかし、や熊本城は、後に、激しい攻防戦の舞台となった。

- |         |       |        |
|---------|-------|--------|
| ア 姫路城   | イ 松本城 | ウ 名古屋城 |
| エ 会津若松城 | オ 江戸城 | カ 松代城  |

問2 江戸時代、朝鮮国の使節が、対馬およびを訪問するために、時々、来日した。前者は「訳官使」と、後者は「通信使」と呼ばれた。

- |      |      |      |
|------|------|------|
| ア 壱岐 | イ 長崎 | ウ 博多 |
| エ 大坂 | オ 京都 | カ 江戸 |

問3 寛文13年(1673年)5月、京都大火の報を受けた幕府は、「去る九日、炎焼につき、町中、<sup>なりもの</sup>鳴物、今日より三日の内、停止つかまつべき旨、仰せ付けられ候間(以下略)」(『御触書寛保集成』第77号)という触れを、江戸で出した。

- |       |       |       |
|-------|-------|-------|
| ア 公方様 | イ 禁中様 | ウ 天下様 |
| エ 将軍家 | オ 公辺  | カ 御公儀 |

問4 江戸の日本橋を起点とする街道の内、東海道の最初の宿は品川であり、中山道の最初の宿は、である。

- |        |      |      |
|--------|------|------|
| ア 内藤新宿 | イ 原宿 | ウ 千住 |
| エ 板橋   | オ 本庄 | カ 渋谷 |

## 日本史

問5 江戸時代、ビタミンB1の欠乏症である脚気(かっけ)は、白米を主な食品とする地域で発生することが多かった。しかし、その原因が特定されていなかったため、一種の風土病のように考えられて、「<sup>わづらい</sup>煩」と呼ばれることがあった。

- |      |      |      |
|------|------|------|
| ア 薩摩 | イ 日向 | ウ 江戸 |
| エ 越後 | オ 八戸 | カ 松前 |

問6 儒学者として有名な伊藤仁斎の母は、連歌師の里村紹巴の孫であり、また、角倉了以とも縁続きである。また、仁斎の妻は尾形光琳と縁続きである。このことから、彼の家がに属していたことが推定される。

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| ア 江戸の旗本ないし御家人の身分 | イ 名古屋の新興の町衆  |
| ウ 大坂の町人身分        | エ 金沢の芸道師匠の家系 |
| オ 京都の町人身分の上層     | カ 長崎の貿易商の仲間  |

問7 儒学者であった新井白石が起草した宝永の武家諸法度(1710年)は、儒学的色彩が濃く、その第1条は、「一、文武の道を修め、, 風俗を正しくすべき事」(『御触書寛保集成』第7号)と定めている。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| ア 人倫を明かにし      | イ とりわけ武士道に通じ |
| ウ 異学を相禁じ       | エ おのおの分限に応じ  |
| オ 御当家の由緒を詳らかにし | カ 篤く三宝を敬ひ    |

問8 「芭蕉翁ほちやんといふと立留り」。これは、江戸時代に作られたである。

- |       |          |      |
|-------|----------|------|
| ア 川柳  | イ 発句(俳諧) | ウ 今様 |
| エ 旋頭歌 | オ 隆達節    | カ 狂歌 |

問9 宝永4年(1707年)10月の大地震では、東海道・伊勢湾沿岸・紀伊半島を中心に揺れによる大きな被害が発生し、さらに伊豆半島から九州に至る太平洋岸などを津波が襲った(宇佐美龍夫ほか著『日本被害地震総覧 599-2012』による)。しかも、その翌月、今度は 。

- ア 浅間山が大噴火した
- イ 京都を中心とする大地震が発生した
- ウ 富士山が大噴火した
- エ 濃尾地震が起きた
- オ 会津磐梯山の大噴火があった
- カ 江戸で振袖火事が発生した

問10 「そもそもむかしより、ただ学問とのみ言へば漢学のことなる故に、その学と分かつたために、皇国の事の学をば和学或は国学など言ふならひなれども、そはいたく悪ろき言ひざま也。みづからの国のことなれば、皇国の学をこそ、ただ学問とは言ひて、漢学をこそ分けて漢学と言ふべきことなれ」。これは、  の書いた文章である。

- ア 中江藤樹                      イ 熊沢蕃山                      ウ 伊藤東涯
- エ 荻生徂徠                      オ 本居宣長                      カ 大塩平八郎

## 日本史

問11 日米修好通商条約を始めとするいわゆる安政の五か国条約の規定によって、  
。

ア 外国人居留地は治外法権と定められ、日本の主権の及ばない地とされた

イ 外国人居留地内で起きた犯罪の容疑者は、外国人の領事たちが共同して  
裁判することとなった

ウ 外国人居留地の内外を問わず、犯罪の容疑者となった外国人は、諸外国  
の領事で構成する裁判所で裁判することとなった

エ 外国人に対して違法行為を犯した日本人と、日本人に対して違法行為を  
犯した外国人については、その外国の領事が裁判することとなった

オ 外国人に対して違法行為を犯した日本人については、その外国の領事が  
裁判することとなった

カ 日本人に対して違法行為を犯した外国人については、その外国の領事が  
裁判することとなった

問12  は、幕末以前の江戸でも、かなり普及していた。

ア 人力車                      イ 乗合馬車                      ウ 上水道

エ 電灯                          オ ガス灯                          カ 女性の束髪

〔IV〕 つぎの文章A、Bを読んで、下記の問いに答えよ。

A 第一次世界大戦は日本に大戦景気とよばれる活況をもたらした。人々の生活水準が大きく上昇し、人口が集中した都会には水道や電気、ガスをつかう生活がひろがった。郊外電車の沿線には文化住宅がたてられ、ターミナルにはデパートが建設された。とんかつやカレーライスなどが大衆化した背景には、こうしたターミナルデパートの食堂の存在もあつたとされる。生活水準の向上は教育や文化への欲求をうみ、高等教育への進学要求の高まりとなって現れた。当時の原敬内閣は大学令を制定し、それまで専門学校とされてきた公・私立の大学を正式に大学とした。これらの大学卒業生の多くは、郊外の住宅からバスや市電をつかって都心の鉄筋コンクリートのオフィスビルに出勤する俸給生活者になった。

こうした新しい生活は、一方で、多くの女性たちに家庭のなかで良妻賢母として生きることを強いるものでもあつた。女性たちのなかには、女性として自立した生き方がどうあるべきかについて議論を行い、社会運動に身を投じていく者があらわれた。たとえば、女性の政治的地位向上をめざした [ 1 ] は、治安警察法によって制限されていた女性の政治演説会への参加を認めさせた点で、部分的とはいえ、所期の目的を達成したといえる。しかし、女性の参政権獲得を目指した [ 2 ] は、1925年の普通選挙法制定時に女性の参政権を認めさせることができなかつた。女性に参政権が認められたのは、GHQによって治安維持法廃止や衆議院議員選挙法改正が行われた第二次世界大戦後になってからである。戦後初の総選挙では39名の女性議員が当選し、彼女たちも加えて帝国憲法改正案の審議が行われた。

B GHQの占領政策では、労働政策の民主化を目的とし、労働組合法、労働関係調整法、労働基準法の、いわゆる労働三法が公布された。労働保護行政を管轄する労働省が新設され、婦人政策を担当する婦人少年局の初代局長には [ 3 ] がついた。教育面では、1945年10月、GHQがそれまでの軍国主義教育を禁止したため、 [ 4 ] 。また、米国教育使節団の報告書を受け、教育

## 日本史

基本法、学校教育法が定められ、新しい学制による教育が始まった。さらに、新しい民法では、旧法上の家、家督相続、親族会等が廃止され、また結婚および離婚の自由と平等が確認されるなど、より民主的な内容に改められた。

このように、民主化にむけたさまざまな改革が進む一方で、国民の生活は困窮していた。生活苦のなかで、貧農や都市の下層労働者だけでなく、一般労働者の未婚の子女も女性労働者となっていた。しかし同時に、男性失業者に職をゆずり、家庭に入るよう求められてもいた。女性は、民主化政策によって表面上は家制度から解放され、多くの権利を得たものの、現実には家制度的な関係である世帯のなかにとどまらざるを得なかった。

問1 下線部 a に関連する記述のうち、正しいものはどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 文化住宅は現代の日本住宅の基本となったもので、襖障子や明障子を用い、畳を全面に敷き詰めているのが特徴とされる。

イ 文化住宅では、一人ひとりが箱膳で食べる様式から、家族がちゃぶ台を囲んで食事をするようになったため、一家団らんがうまれた。

ウ 文化住宅には、当時急速に普及していった電気洗濯機や電気冷蔵庫が備えつけられていたため、新しい時代の象徴とされた。

エ 文化住宅に多く住んでいたのは、「人並み」という意味での中流意識を持ち、子どもの教育に熱心な夫婦とその未婚の子どもからなる核家族である。

オ 集合住宅群としてつくられた文化住宅に、大阪の千里ニュータウンや東京の多摩ニュータウンがある。

問2 下線部 b に関して、それにあてはまるものはどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

ア 京都の大丸                      イ 名古屋の松坂屋                      ウ 梅田の阪急百貨店

エ 京都の高島屋                      オ 銀座の三越

問3 下線部cに関連する記述のうち、正しいものはどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 東京大学が帝国大学として改組され、帝国大学は国家がすべきことに応じる人材の育成を目的とすることが定められた。
- イ 福沢諭吉が開いた蘭学塾に始まる慶應義塾がこれにより、日本最初の私立大学である慶應義塾大学として認可された。
- ウ 成瀬仁蔵が1901年に設立した日本女子大学校がこれにより、日本最初の私立女子大学として認可された。
- エ 官立東京女子高等師範学校がこれにより、日本最初の国立女子大学として、お茶の水女子大学と名称を変更して認可された。
- オ 北海道、東京、大阪などの特別な地域を除き、官立学校を合併して一大学とし、一府県一大学の実現が図られた。

問4 下線部dに関連して、男女は異なる特質をもっており、女性のもつ母性を評価せよと主張した平塚らいてうに対し、男女は人間として同質であり、男性と同じように女性も評価されるべきと主張し、母性保護論争を繰り広げた者は誰か。以下のア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 植木枝盛                      イ 樋口一葉                      ウ 吉野作造
- エ 美濃部達吉                      オ 与謝野晶子

問5 空欄   にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 1 愛国婦人会                      2 青鞆社
- イ 1 婦人参政権獲得期成同盟会   2 青鞆社
- ウ 1 青鞆社                              2 新婦人協会
- エ 1 新婦人協会                      2 婦人参政権獲得期成同盟会
- オ 1 青鞆社                              2 愛国婦人会

日本史

問6 下線部 e に関連して、戦後、女性の国会議員として活躍した人物にあてはまらないのは誰か。以下のア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 山口淑子                      イ 山高しげり                      ウ 高群逸枝  
エ 奥むめお                      オ 市川房枝

問7 下線部 f に関して、このときの労働基準法について、正しい記述はどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 男女同一賃金の原則が示された。  
イ 電車車掌や電話交換手など、職業婦人の存在を認めた。  
ウ 男女労働者に、子どもが1歳になるまで育児休業をとる権利を認めた。  
エ 女性の時間外労働や休日労働を定めた女性保護規定が撤廃された。  
オ 募集・採用・配置・昇進にあたっての男女差別が禁止された。

問8 空欄  にあてはまる人物は誰か。以下のア～オのなかから一人選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 伊藤野枝                      イ 山川菊栄                      ウ 並木路子  
エ 土井たか子                      オ 緒方貞子

問9 空欄  にあてはまる出来事として正しい記述はどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 不適當な記述のある教科書の自由な使用が許可された。  
イ 修身・日本史・世界史の授業が停止させられた。  
ウ 新しい国定教科書『くにのあゆみ』が刊行された。  
エ 共産主義思想を持つ教員は教職を追放された。  
オ 『国体の本義』が発行され、全国の学校に配られた。



問10 下線部 g に関して、正しい記述はどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 女性が正規の学校教員になれるようになった。
- イ 義務教育年限を高等小学校までの8年から中学校までの9年に延長した。
- ウ 教育委員が公選制から任命制になった。
- エ 高校女子について家庭科が必修とされた。
- オ 男女共学が原則とされた。

問11 下線部 h に関して、正しい記述はどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 20歳以上の婚姻については、親の同意が不要とされた。
- イ 子の親権は原則、母親にあるとされた。
- ウ 一家の長である戸主が、扶養の義務を負うこととされた。
- エ 貞操義務については、夫・妻の区別なく法律上の義務として課されなくなった。
- オ 遺産相続については、男女平等に長子の単独相続とされた。

問12 下線部 i に関連して、この時期に発生した急激なインフレーションへの対策として幣原喜重郎内閣が行ったことはどれか。以下のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ア 日本経済を自立させるため、9項目からなる経済安定九原則を実施した。
- イ 預金封鎖や新円切り替えなどの金融緊急措置令を発した。
- ウ 経済行政の総合調整をおこなう経済安定本部を設置した。
- エ 石炭・鉄鋼などの重要産業部門に資材と資金を集中する傾斜生産方式を採用した。
- オ 戦後最大の労働闘争計画である2・1ゼネストを中止させた。

日本史

問13 以下の①～⑤の人物はいずれも国民的・世界的な業績をあげ、国民栄誉賞を受賞した女性たちである。この女性たちを、受賞した年代順に並べたとき正しいものを、下記のア～オのなかから一つ選び、その記号を解答欄にマークせよ。

- ① 高橋尚子                      ② 美空ひばり                      ③ 長谷川町子  
④ 森光子                          ⑤ なでしこジャパン

ア ①→②→③→④→⑤

イ ②→③→④→①→⑤

ウ ②→③→①→④→⑤

エ ③→②→④→①→⑤

オ ③→②→①→④→⑤

(白 紙)